

留萌教育局では、今年度留萌管内オンライン研修Accompaniment40を行い、管内の教職員の皆様が常に最新の知識技能を学び続け、学校改善、授業改善に資することができるよう取組を進めております。

5月26日に第1回目の研修を行いました。「Nits動画72-学校組織力の向上-『みんなの学校』をつくるために」を参加者とともに視聴し、交流を行いました。本号では、研修内容とアンケート結果を取りまとめましたので各所属において校内研修等で御活用下さい。

学校組織力の向上「みんなの学校」をつくるために

本動画では、すべての子どもの学習権を保障する学校をつくるために、学校の在り方の問い直しを提言しています。

学校はあるものではなく「つくる」もの、子どもや保護者、全教職員のチーム力で「自分の学校」を「自分」がつくる」という当事者意識の重要性を指摘しています。

学校組織力の向上を図るため①主語を「子ども」に変える。②目的と手段を混同しない。③人の力を活用する。の3つのポイントから解説しています。

校内研修シリーズ

—学校組織力の向上—
「みんなの学校」をつくるために

大阪市立大空小学校初代校長
木村 泰子



参加者アンケートから

今回は、9名の参加者とともに研修を行いました。アンケート内容をご紹介します。本研修で活用した動画の視聴を希望される方は、Nitsホームページまたは上記QRコードから視聴できますのでご活用下さい。

- （中学校教諭）子ども達が学校に行く目的は「自分をつくる」ため。改めて、子どもたちが色々なことに挑戦できる環境をつくっていききたいと感じました。
- （中学校教諭）「右側通行を歩こう」と単純に言うのではなく、生徒の主体性を育む言葉で声かけできるよう、意識を変えていききたいと思います。
- （小学校教諭）学校はあるものではなくつくるもの。主語を「子ども」に変える。人の力を活用する。深く共感して、感銘を受けました。
- （中学校事務職）自分をつくるために学校へ通う子どもたちの学びに、職員として自分はどのように関わることができるのか考えていききたいです。子どもたちの成長に携わる先生方のよき伴走者になれるよう努めたいと思います。

また、本研修の活用方法等について、貴重なご意見を頂きました。ご参考にしていただき、各所属の学校改善・授業改善に本研修をご活用下さい。

- （中学校校長）短時間でしたが、効率的な研修だったと思います。他の教職員の方々とも交流でき刺激をもらいました。これからもこのようなライトな研修が普及していくと良いと思います。
- （中学校教頭）良い動画があることは知っていても、なかなか観る機会がつかれません。このような研修を上手に利用したいと思います。できれば複数で、つぶやきながら、本校職員とともに参加したいです。
- （小学校教頭）このような動画を自分で試聴することもあります。が、二人で見て終わりよりも、今回のBOR（ブレイクアクトルム）のように、感想を言うアウトプットの機会があると、深まると思いました。



教育局では8名が参加し、意見交流をとおして学びを深めました！

第2回留萌管内オンライン研修Accompaniment40について

内容：学習指導要領の読み解き方 6月23日(木)16:00~16:40 (※6/20(月)15:00まで)

参加希望の方は、管理職に相談・報告の上、申込み期日までに次のQRコードから申込みください。

なお、次回以降のZoom IDとパスコードは実施要項のものに変更しております。詳しくは、本資料事務連絡を参照願います。

研修担当等、授業改善に関心のある方は是非ご検討下さい。

校内研修シリーズ

学習指導要領の
読み解き方

國學院大学 教授
田村 学